長崎大学　子どもの心の医療・教育センター



子どもの心の支援にかかわる 高度人材育成プログラム

令和９年度
（2027 年度）
受講者募集

令和９年４月 受講開始

受講期間：令和９年４月 から 令和10年３月まで

長崎大学 子どもの心の医療・教育センターでは、発達障がい等による子どもの心の問題を支援する一策として、子どもにかかわる専門職の支援能力向上・キャリアアップを目指し、教師や保育士、療育関係者等に発達障がいや特別支援教育、医療・福祉的な支援に関する教育プログラムを提供しています。

本プログラムは、長崎大学の規程に基づく履修証明プログラムです。

プログラムの概要

学習は 全てｅラーニング（オンライン）で実施します。

受講サイトに公開された講義動画を視聴して学習を進めていきます。
時間や場所にとらわれず、ご自身の好きなペースで受講することができます。

講義動画を視聴
１コース 40 講義
（各講義 約 60分）

サイト上でテストに回答
- 講義毎に配信される試験に（テスト）に合格
- 各講義 80 点以上で合格

履修証明書の発行
各コースの修了者には、長崎大学から履修証明書（修了証）が発行されます。

受講申し込みについて

受講期間
- **令和９年４月１日から令和10年３月31日まで**
（テスト受験期間：令和９年４月１日から令和10年１月31日まで）

受講資格
- **高卒以上の学歴がある方**
- **発達障がいのある子どもに関わっている方**
（教師、心理士、保育士、療育関係者、保護者等、資格職種は問いません。）
- **ご自宅にパソコン及びインターネット環境がある方**
（講義動画等はパソコンの視聴を前提に作成されているため、パソコンからのご受講を推奨いたします。スマートフォンのみでの受講は推奨いたしません。）

受講料
- **各コース 33,000 円**　納入方法：E- 支払いサービス
納入期間：令和９年１月中旬 ～ 令和９年２月上旬予定
※詳細は選考結果のお知らせ時に通知します。

申込方法
募集期間：令和８年11月15日（日）～ 令和８年11月30日（月）
上記募集期間に長崎大学 子どもの心の医療・教育センターホームページに申込フォームを掲載予定です。

LINE 公式アカウント
受講者募集のお知らせをお届けしています。お気軽にご登録ください。

選考結果の発表
令和９年１月中旬に申込者へメールにて通知を予定しております。
※原則先着順にて選考します。

本プログラムの説明会＆シンポジウムを開催します！

令和８年11月15日（日）9:30 ～ 12:00（オンライン開催）

参加費無料

【第１部】子どもの心の支援にかかわる高度人材育成プログラム説明会
【第２部】シンポジウム「発達性協調運動症（DCD）について」

＜登壇者＞
山田 隆一 氏（ASD・DCD 当事者）　東恩納 拓也 先生（東京家政大学 講師）
塩津 裕康 先生（名古屋市立大学 講師）　岩永 竜一郎（当センター長 / 長崎大学 教授）

参加申込
＜締切＞ 11/8（日）
https://forms.cloud.microsoft/r/URriqtxGdr/

受講者の声

- 専門職として必要な知識を包括的に学び、整理できる機会になった。（Aさん / 教育関係）
- 最新の動向や支援方法を知ることができてよかった。（Bさん / 福祉関係）
- オンラインのため、自分の好きな時に学習でき、子供たちに学んだこと活かせた。（Cさん / 医療関係）

受講者全員に 自由視聴講義を公開中です！

- 子どもの自殺について / 中根允文
- 児童発達支援及び放課後等デイサービスにおけるリハビリテーション専門職の取り組み / 酒井康年
- 教育委員会の取り組み / 下田渚
- 特別支援学校に就労に向けた専門的教育 / 田渕敏朗
- 発達障害児者の緊急時（災害など）の支援 / 山田裕一
- 当事者からのはなし / 山田隆一

and more...

お問い合わせ　長崎大学　子どもの心の医療・教育センター
kodomonokokoro@ml.nagasaki-u.ac.jp
https://www.cme.nagasaki-u.ac.jp

▼HP▼

ｅラーニング体験用ホームページ公開中！

▼体験版▼

- １コース 40 講義（各約 60 分）
- 複数コース受講可能！（1 人 3 コースまで）
  自分に合ったコースを選択できます

※各コース内の講義編成・担当講師は年度毎に変更が生じます。予めご了承ください。

修了要件

- ✓各講義 80 点以上で合格
- ✓受講コースの全講義を視聴および、全講義のテストに合格すること

テスト受験期間：令和９年４月１日から令和 10 年１月 31 日まで

※履修証明書の発行手続き上、テスト受験は３月末までではありませんのでご了承ください。
※日本作業療法士協会生涯教育制度基礎ポイント取得可能（各コースにつき２ポイント）

入門コース　定員 200 名

令和８年度開設

発達支援入門コース



「発達支援に初めて携わる」、「発達支援の基本を学びたい」、「より実践的な内容が知りたい」、そんな方にお勧めの幼児期から学齢期の発達支援に関する初学者向けのコースです。

1	発達理論から考える子どもの理解	徳永瑛子
2	乳幼児期の子どもの発達１	徳永瑛子
3	乳幼児期の子どもの発達２	徳永瑛子
4	アタッチメント入門	吉田ゆり
5	アタッチメントと発達の課題	吉田ゆり
6	自閉スペクトラム症の子どもの理解と支援	岩永竜一郎
7	落ち着きがない子どもや行動の問題を持つ子どもの支援	岩永竜一郎
8	運動の不器用さを持つ子どもへの支援	東恩納拓也
9	やさしく学ぶ知的発達症	北洋輔
10	学習の苦手さを持つ子どもの理解	荻布優子
11	園や通所事業所での子どもの見立てについて	岩永竜一郎
12	特性に応じた保育の工夫	吉田ゆり
13	発達障害のある子どもへの幼児期に必要な支援	堀裕子
14	子どもとの絆を深める関わり・指示の出し方の工夫	梅村亜衣
15	できるが増える！困った行動が減る！ ～応用行動分析学に基づく支援～	熊仁美
16	子どもの特性に合わせた環境調整支援の実践	宮野伸枝
17	子どものことばを育む支援	内野真梨子
18	ロの育ちを支援する	西野章子
19	特性のある子どものコミュニケーションと ソーシャルスキル	赤壁省吾
20	読み書きのベースを育てる遊び・支援	田中智香子
21	遊びを通した発達支援～感覚統合の視点から～	山西葉子
22	感覚の特性に合わせた支援	山西葉子
23	運動や体の動きを支援する～感覚統合の視点から～	山西葉子
24	発達の特性のある子どもへの生活面の支援１	小玉武志
25	発達の特性のある子どもへの生活面の支援２	小玉武志
26	生活動作を育てる遊び	笹田哲
27	睡眠や生活リズムが整いにくい子どもへの支援	北島翼
28	幼児期からのゲーム・ネットとの付き合い方	吉川徹
29	幼児期からはじめる性に関する発達支援	梅村亜衣
30	保護者の気付き・受容	徳永瑛子
31	児童虐待と母子への支援	今村明
32	行動の問題がある子どもの幼児期からの支援	山内奈緒子
33	「教室マルトリートメント」を防ぐには	川上康則
34	障害児通所支援事業での支援の実践	長谷川朔子
35	幼児期の自閉スペクトラム症児への通所支援	服巻智子 米田直人
36	支援に使える関わり方のヒント	岩永竜一郎
37	発達特性への早期からの気付きと支援	岩永竜一郎
38	幼児期～学齢期の発達支援の仕組みや制度	田中尚樹
39	子ども理解と支援に繋ぐ就学準備	弓削香織
40	※調整中	

A コース　定員 400 名

発達障がいの特性理解・アセスメントコース



発達障がいや精神障がいの知識を身につけ、理論に基づいた支援をするためのアセスメントとその活用方法を学べる基礎コースです。

1	子どもの発達１　乳幼児の発達	吉田ゆり
2	子どもの発達２　思春期から青年前期の発達	吉田ゆり
3	知的発達症	片桐正敏
4	限局性学習症	北洋輔
5	コミュニケーション症	西野章子
6	注意欠如多動症	岩永竜一郎
7	自閉スペクトラム症	岩永竜一郎
8	発達性協調運動症	岩永竜一郎
9	うつ病・双極症	今村明
10	統合失調症と前駆状態	今村明
11	インターネット依存・ゲーム行動症について	三原聡子
12	大人の自閉スペクトラム症	今村明
13	大人の ADHD	今村明
14	子どもの「神経症」	今村明
15	選択性緘黙	金原洋治
16	子どものトラウマの理解と対応	八木淳子
17	てんかん	本田涼子
18	起立性調節障害について	北島翼
19	子どもの高次脳機能障害	太田尾有美
20	発達障害児の保護者支援	吉田ゆり
21	発達障害児へのアセスメント概論・スクリーニング	吉田ゆり
22	知能検査の結果に基づく支援	吉田ゆり
23	認知発達検査の結果に基づく支援	吉田ゆり
24	発達検査	徳永瑛子
25	言語の評価	西野章子
26	行動の評価（適応行動、ADHD 評価含む）	岩永竜一郎
27	ASD の評価	岩永竜一郎
28	LD の評価と支援	增本利信
29	学校における合理的配慮 ～通常学級における発達症（障害）支援を中心に～	吉田ゆり
30	特別支援教育の概要と新しい学習指導要領について	岡野由美子
31	通常学級における特別支援教育	岡野由美子
32	個別の教育支援計画・個別の指導計画	增本利信
33	通級指導教室における指導	增本利信
34	中学校における通級による支援	高橋範充
35	特別支援学級での支援	木村栄
36	学校における構造化の実践	前田美和
37	スクールカウンセラーによる支援	伊藤勢津子
38	スクールソーシャルワーカーの役割と支援	宮野伸枝
39	保育所（園）での支援	吉田ゆり
40	不登校・ひきこもりについて	古豊慶彦

B コース　定員 300 名

発達障がい児者への支援コース



学習面、対人関係面、情緒面、行動面、感覚・運動面など様々な問題への支援方法や関係機関や、保護者との連携について学べるコースです。

1	応用行動分析	高橋甲介
2	認知行動療法	田村法子
3	発達障害児の言語発達支援	西野章子
4	TEACCH® Autism Program について	諏訪利明
5	ASD 児のコミュニケーション支援	服巻智子
6	感情マネジメント	服巻智子
7	感覚処理の評価と問題への対応	岩永竜一郎
8	協調運動の評価と問題への対応	岩永竜一郎
9	発達障害に対する生活面での支援	仙石泰仁
10	不登校への対応	河田将一
11	発達障がい児・者の性発達と性行動	宮原春美
12	発達障がい児・者の Sexuality 支援の実際	宮原春美
13	読み書きが苦手な子どものアセスメントと支援１ （ひらがな編）	村井敏宏
14	読み書きが苦手な子どものアセスメントと支援２ （漢字編）	村井敏宏
15	見ることの支援１	增本利信
16	見ることの支援２	增本利信
17	算数の学習につまずきのある児童のアセスメントと支援１	山田充
18	算数の学習につまずきのある児童のアセスメントと支援２	山田充
19	算数障害のある子どもへの支援	熊谷恵子
20	発達障害児のための道具の工夫	鴨下賢一
21	ソーシャルスキル・トレーニング	田中悟郎
22	ソーシャルストーリー	服巻智子
23	ASD に対する応用行動分析と実践	※調整中
24	適応行動の理解と支援	萩原拓
25	ペアレントトレーニングの概要	徳永瑛子
26	アタッチメント理論と発達の諸課題	吉田ゆり
27	発達障害者支援センター	岡田祐輔
28	神経発達症（発達障害）への医療	柏木充
29	子どもの精神科での治療	今村明
30	児童相談所による支援	柿田多佳子
31	健診における取り組み・保健センターの関わり	岩永竜一郎
32	親の会の活動、ペアレントメンターについて	内藤貴子 奥野由美 他
33	発達障害者施策	日詰正文
34	障害福祉サービスについて	廣畝耕一
35	障害児通所支援事業所における発達障害児支援	宮野伸枝
36	神経発達症児に対する自己理解を高める関わり	赤壁省吾
37	保育所等訪問支援の取り組み	太田篤志
38	巡回相談	岩永竜一郎
39	※調整中	
40	※調整中	

C コース　定員 200 名

発達障がいトピックコース



発達障がいに見られる併存症や最近の研究に基づく知見、特色のある支援について学びます。入門コースや A コース、B コースを受講された方にお勧めのコースです。

1	ADOS-2 に学ぶ ASD の発達心理学	服巻智子
2	ASD 児への超早期介入	服巻智子
3	自閉症早期治療と言語行動セラピー	田中桜子
4	強度行動障害の理解と支援	井上雅彦
5	吃音のある子どもの支援	菊池良和
6	トゥレット症候群について（仮）	※調整中
7	摂食障害への対応	宮田雄吾
8	LGBTQ+ の理解と支援	浜田恵
9	ギフテッドの理解と支援	片桐正敏
10	リストカットのある子どもへの対応	宮田雄吾
11	発達障害・愛着障害・トラウマ関連障害	今村明
12	少年犯罪について	今村明
13	子どもの睡眠障害と神経発達障害	中井昭夫
14	発達障害児・者の歯科治療	長田豊
15	ペアレント・プログラムの概要	辻井正次
16	発達障害のある子どもの周りへのアプローチ	增本利信
17	児童心理治療施設の機能と役割、そこでの発達障害児等への支援	宮田雄吾
18	発達障害児のきょうだいへの支援	田倉さやか
19	はじめまして 親子相互交流療法（PCIT）	加茂登志子 上地彩香
20	子どもと大人の絆を深める CARE プログラム	木村一絵
21	知能検査の結果を支援に活かす～ WISC-Ⅴを使って～	木谷秀勝
22	CO-OP approach ™	塩津裕康
23	読字と感覚・運動	高畑脩平
24	WAVES を用いた視覚認知の評価と支援	奥村智人
25	LD-SKAIP を用いた支援	奥村智人
26	発達障害のある子どもへの ICT 機器を使った支援	髙橋知義
27	学習障害のある児童生徒への英語指導	村上加代子
28	発達障害のある大学生への支援	Peter Bernick
29	いじめ予防の実現を目指して	和久田学
30	特別支援教育のための学校コンサルテーション	齊藤宇開
31	社会参加と支援	赤壁省吾
32	発達障害のある方の就労支援	梅永雄二
33	発達障がいを抱える人の職場での軋轢と産業医の対応	藤野昭宏
34	発達障害とスポーツ	澤江幸則
35	友だち作りの力を育てるソーシャルスキルトレーニング PEERS® プログラム	山田智子
36	余暇支援について	加藤浩平
37	自閉症の人へのコミュニケーション支援 ～ PECS® を中心に～	門眞一郎
38	自閉スペクトラム症幼児への新しい支援方法	黒田美保
39	※調整中	
40	※調整中	

※令和８年９月現在